

製品名: MEF-2B ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab13784**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	38kDa

抗原情報

遺伝子名	MEF2B
別名	MEF2B; XMEF2; Myocyte-specific enhancer factor 2B; RSRFR2; Serum response factor-like protein 2
遺伝子 ID	4207.0
SwissProt ID	Q02080
免疫原	抗血清はヒト MEF2B 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 51-100

背景

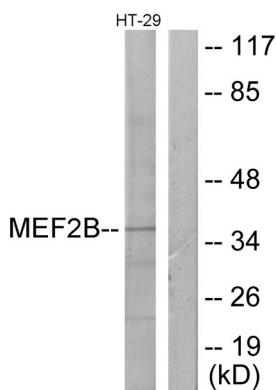
この遺伝子は、GenelD:729991 から 100271849 にまたがる多数のリードスルー転写産物を表す。多くのリードスルー転写産物はナ

ンセンス依存性分解 (NMD) の候補であると予測され、非コード領域であると考えられる。一部の転写産物は下流の AUG で翻訳再開が可能であると予測され、このリードスルー遺伝子座から筋細胞エンハンサー因子 2B (MEF2B) の少なくとも 1 つのアイソフォームが発現する。下流プロモーターからは少なくとも 1 つの追加の MEF2B バリエーションおよびアイソフォームが発現可能であり、GeneID:100271849 に注釈が付けられている。[RefSeq 提供、2010 年 10 月]、機能: 多数の筋肉特異的遺伝子に存在する MEF2 エlement 5'-YTA[AT](4)TAR-3' に特異的に結合する転写活性化因子。このエレメントを介して転写を活性化する。筋特異的転写および/または成長因子関連転写に関与している可能性がある。、類似性: MEF2 ファミリーに属する。、類似性: 1 つの MADS ボックスドメインを含む。、類似性: 1 つの Mef2 型 DNA 結合ドメインを含む。、サブユニット: HDAC7 と相互作用する (類似性による)。ヘテロ二量体。HDAC9 と相互作用する。、組織特異性: 骨格筋、心筋、脳で発現する。、

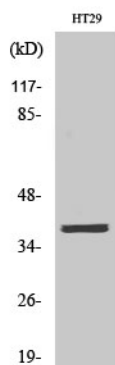
研究分野

AMPK; タンパク質アセチル化

画像データ



MEF2B 抗体を用いた HT-29 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



MEF-2B ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタン ブロット分析。